

2024年12月4日

記者會、記者クラブ 各位

土木デザイン設計競技イベント「景観開花。」において 本学学生グループが優秀賞を受賞！

本学学生グループ「垣をほどく」が、12月1日(日)に仙台市で開催された土木デザイン設計競技イベント「景観開花。」において、第2位である優秀賞を受賞しました。本イベントは、土木デザインに関心のある若者がその力を試せる場を提供するとともに、多くの人々へ向けて土木デザインの可能性を示すための設計競技イベントです。

今年度の「景観開花。」は、「Oregional Transport Hub ～選ばれる街に求められる交通結節点をデザインせよ～」という設計テーマのもと開催され、全国から32グループがエントリーしました。そのうち一次審査を通過した5グループが公開最終審査会でプレゼンテーションを行い、本学学生グループは、大垣市街地を対象にしたデザイン提案作品「垣をほどく」を発表しました。その結果、歴史的な景観や地理的特性を活かし、交通利便性を向上させるアイデアが盛り込まれていることなどが高い評価を受け、優秀賞を受賞しました。

つきましては、取材についてよろしくお取りはからい願います。

記

【取材を希望される方へ】

下記のとおり学生と指導教員による取材対応を行いますので、取材していただける際は事前に下部問い合わせ先までご連絡ください。

日時： 令和6年12月10日(火) 10:00～
場所： 岐阜大学Sky ACADEMIC CORE(図書館1階)グループ学習室2
提案作品： 「垣をほどく」
学生グループ： 大学院自然科学技術研究科 1年 宮川朗、青木佑太郎、山田蓮人
同2年 菱田佑樹、駒月健太
社会システム経営学環 4年 船田颯太
指導教員： 社会システム経営学環 教授 出村嘉史
(参考)「景観開花。」について：<http://2024.keikankaika.jp/>

※交通結節点:異なる交通手段や路線が交差・接続し、人や物の移動を円滑にする拠点となる場所のことです。

本件はミライエ構想のうち
右記を推進するものです。
「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が
運営する国立大学です。
東海国立大学機構 HP:

<https://www.thers.ac.jp/>



問い合わせ先

岐阜大学社会システム経営学環 教授 出村 嘉史
TEL:090-9111-5492
E-mail:demura.yoshifumi.e8@f.gifu-u.ac.jp